

神戸高校生物班 活動報告

兵庫県立神戸高等学校自然科学研究会生物班

2年 美村幸祐 北川凌伍 倉本識

小林建太 山本美咲 倉本樹 草野渉

1年 宇藤寛人 増田彩花 村田未来 森元千尋

小川菜奈子 三原弥宇

○飼っている生き物

ミシシippアカミミガメ

プラティ

アカハライモリ

アフリカツメガエル

クサガメ

○DNAストラップワークショップ

4/30 神戸高校文化祭

9/3・4 科学の祭典（バンドー青少年科学館にて）

○家島での臨海実習

8月の1日から3日まで家島に行きウニの発生実験と海の生物採集を行いました。

ウニの発生実験

ムラサキウニから卵子と精子を取り出して受精させ成長の様子を顕微鏡で観察した。

約12時間で4腕プルテウス幼生までの発生を確認することができた。

採集した生物

ゴンズイ科、カワハギ科、ハゼ科、ウミウシ科など約50種類の生物を採集できた。

ゴンズイ



○明石公園における外来種の調査

動機

外来種駆除に興味を持ったため。

方法

カメの網籠の罟を明石公園内の5箇所に仕掛け翌日以降に回収し個体数を調べる。

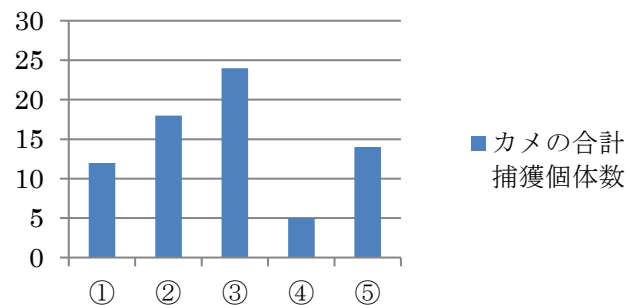
今回、明石公園、須磨海浜水族園には罟の提供、亀楽園には捕獲したアカミミガメの引き取りで協力していただきました。

明石公園内の調査場所

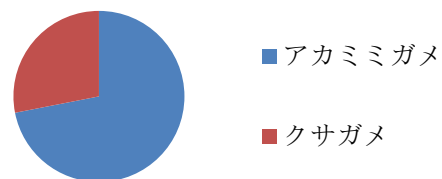


結果と考察

カメの合計捕獲個体数



捕獲個体内訳



7割ほどがアカミミガメであった。カメの他にブルーギルやアメリカザリガニを確認した。

反省と課題

調査回数がまだ2回と少なく今後更に調査を進めデータ数を増やしていきたい。

○今後の活動予定

イノシシ、リスの骨格標本の作成。

トウガラシ、エンドウ豆の栽培。

外来種の調査の継続。